

科目	人間学	開講時期 履修方法	1年前期 必修、人間の基礎
担当者	青木 玲	授業形態 単位数	演習・講義 1単位
授業概要	<p>「人間学」は、御命日勤行（または講演会）と座談で構成し、「本学の願い」、大学テーマ「私のままで輝ける」に触れることを通して人間を学ぶことを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・御命日勤行の主な内容は、勤行・仏教讃歌・感話・講話。</li> <li>・感話は学生・教職員が行い、講話は教科書をもとに教員が行う。テーマは「私のままで輝ける」。</li> <li>・座談は、御命日勤行での感話・講話または講演会を聞いて、自分自身が感じたこと、考えたことを少人数のクラスで語り合い、聞き合う。</li> </ul>		
到達目標	<p>感話や講話または講演会を聞き、人間（私）について自分自身の考えを表現できるようになる。</p> <p>本授業によって、基礎科目の学習成果（6）を得ることができる。</p>		
学習成果の評価基準	<p>「人間学」のルーブリックを用いて評価する。</p> <p>「人間学」への取り組み姿勢（聞く、書く、語る）を受講態度の評価とする。</p>		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	4月4日3限目 授業概要	予習：シラバスを読む（30分） 復習：授業概要の内容を振り返る（30分）	
2.	4月4日4限目 座談	予習：シラバスを読む（30分） 復習：座談を振り返る（30分）	
3.	4月17日3限目 御命日勤行	予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）	
4.	4月17日4限目 座談	予習：教科書を読む（30分） 復習：座談を振り返る（30分）	
5.	5月22日3限目 御命日勤行	予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）	
6.	5月22日4限目 座談	予習：教科書を読む（30分） 復習：座談を振り返る（30分）	
7.	6月19日3限目 御命日勤行	予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）	
8.	6月19日4限目 座談	予習：教科書を読む（30分） 復習：座談を振り返る（30分）	
9.	7月3日3限目 講演会	予習：教科書を読む（30分） 復習：講演会を振り返る（30分）	
10.	7月3日4限目 座談	予習：教科書を読む（30分） 復習：座談を振り返る（30分）	
11.	7月17日3限目 御命日勤行	予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）	
12.	7月17日4限目 座談	予習：教科書を読む（30分） 復習：座談を振り返る（30分）	
13.			
14.			
15.			
教科書	『釈尊 生涯と教え』（東本願寺出版）・「人間学ノート」		
参考書			
学習成果の評価方法	受講態度（20%）・「人間学ノート」提出（80%）		
特記すべき事項			
質問・相談等の受付			

科目	人間学	開講時期 履修方法	1年後期 必修、人間の基礎
担当者	青木 玲	授業形態 単位数	演習・講義 1単位
授業概要	<p>「人間学」は、御命日勤行（または講演会）と座談で構成し、「本学の願い」、大学テーマ「私のままで輝ける」に触れることを通して人間を学ぶことを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・御命日勤行の主な内容は、勤行・仏教讃歌・感話・講話。</li> <li>・感話は学生・教職員が行い、講話は教科書をもとに教員が行う。テーマは「私のままで輝ける」。</li> <li>・座談は、御命日勤行での感話・講話または講演会を聞いて、自分自身が感じたこと、考えたことを少人数のクラスで語り合い、聞き合う。</li> </ul>		
到達目標	<p>感話や講話または講演会を聞き、人間（私）について自分自身の考えを表現できるようになる。</p> <p>本授業によって、基礎科目の学習成果（6）を得ることができる。</p>		
学習成果の評価基準	<p>「人間学」のルーブリックを用いて評価する。</p> <p>「人間学」への取り組み姿勢（聞く、書く、語る）を受講態度の評価とする。</p>		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	10月2日3限目 講演会	予習：教科書を読む（30分） 復習：講演会を振り返る（30分）	
2.	10月2日4限目 座談	予習：教科書を読む（30分） 復習：座談を振り返る（30分）	
3.	10月16日3限目 御命日勤行	予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）	
4.	10月16日4限目 座談	予習：教科書を読む（30分） 復習：座談を振り返る（30分）	
5.	11月6日3限目 御命日勤行	予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）	
6.	11月6日4限目 座談	予習：教科書を読む（30分） 復習：座談を振り返る（30分）	
7.	12月4日3限目 報恩講	予習：教科書を読む（30分） 復習：報恩講を振り返る（30分）	
8.	12月4日4限目 座談	予習：教科書を読む（30分） 復習：座談を振り返る（30分）	
9.	12月18日3限目 講演会	予習：講演会を読む（30分） 復習：講演会を振り返る（30分）	
10.	12月18日4限目 座談	予習：教科書を読む（30分） 復習：座談を振り返る（30分）	
11.	1月15日3限目 御命日勤行	予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）	
12.	1月15日4限目 座談	予習：教科書を読む（30分） 復習：座談を振り返る（30分）	
13.			
14.			
15.			
教科書	『親鸞 生涯と教え』（東本願寺出版）・「人間学ノート」		
参考書			
学習成果の評価方法	受講態度（20%）・「人間学ノート」提出（80%）		
特記すべき事項			
質問・相談等の受付			

科目	人権論（仏教・表現）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、人間の基礎
担当者	横田亮雄・組坂幸喜	授業形態 単位数	講義 2単位
授業概要	人権の概念や確立の歴史について学び理解する。部落差別をはじめとする現代社会に渦巻く様々な人権問題について学び、人権の必要性を理解し、人権尊重及び人権を擁護する態度を育成する。 本授業は基礎科目の学習成果（6）に対応する。		
到達目標	「人としての生き方」という視点から、人権の概念や様々な人権問題についての科学的認識と感性を深めるとともに、人権確立社会を目指す意思や実践力を身につける。		
学習成果の評価基準	人権の概念について科学的認識に基づく理解を持ち、実生活において社会全般の人権問題の解決を図る。（知識・態度） 社会の多様性を尊重し、地域社会で豊かに暮らせる技能とともに、啓発活動の実践力を身につける。（技能・表現力）		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	オリエンテーション・人権課題の学習計画と方法について	予習：シラバスを読んでおく 復習：受講態度を確認し、次時の課題について調べる	
2.	「人権」の基礎的歴史と用語の定義について	予習：人権侵害について調べる 復習：人権の内容をまとめる	
3.	日本国憲法と「人権」の関係についてについて	予習：日本国憲法を読み通す 復習：人権にかかわる条文をまとめる	
4.	様々な人権問題（差別事象の実態）について	予習：社会の人権問題を調べる 復習：身近な人権問題をレポートする	
5.	国内の人権課題と差別事象の現状について1	予習：障害者差別解消法について調べる 復習：障害者の抱える課題を整理する	
6.	国内の人権課題と差別事象の現状について2	予習：「同和」の用語について調べる 復習：部落差別の課題をまとめる	
7.	国内の人権課題と差別事象の現状について3	予習：病気などによる差別を調べる 復習：HIV/AIDSやその他の感染症の共通点を整理する	
8.	国内の人権課題と差別事象の現状について4	予習：ヘイトスピーチ解消法について調べる 復習：多文化共生についてレポートする	
9.	国内の人権問題と差別事象の現状について5	予習：LGBTQについて調べる 復習：性の多様性に関する課題をまとめる	
10.	グローバルな視点での人権問題について	予習：海外での人権問題を調べる 復習：インクルーシブについてまとめる	
11.	インターネットなどでの人権問題について	予習：ネット上の人権侵害を調べる 復習：SNSの発信に関する自身の態度についてまとめる	
12.	実生活上の人権問題と課題について	予習：身近にあった事件をレポートする 復習：家族の人権についての自身の考えをまとめる	
13.	人権確立に向けたスキルアップ1	予習：差別の原因や要因を調べる 復習：差別事象への対応をレポートする	
14.	人権確立に向けたスキルアップ2	予習：差別を許さず・見逃さない行動を考える 復習：差別をなくすための行動をまとめる	
15.	人権問題についての個人発表と交流	予習：講義を通しての気づきをレポートする 復習：他人に人権を説明する方法や手段をまとめる	
教科書	人権教育・啓発に関する様々な書籍・資料（映像や音声を含む）・報告書 等		
参考書	日本国憲法、人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、障害者差別解消推進法、ヘイトスピーチ解消法、部落差別解消推進法等		
学習成果の評価方法	受講態度（50%） 授業内課題（15%） 授業内発表（15%） 予復習課題（10%） 授業内試験（10%）		
特記すべき事項	予習・復習ともに2時間を要する程度の課題を提示する。またレポートについては2時間程度を要するものとする。 担当者は、中学校において22年間教師の経験あり、真宗大谷派九州教区解放運動推進協議会会長を務めている。		
質問・相談等の受付	講義中、随時質問を受け、その都度回答する。講義後の質問については、次時に文書で回答する。相談については、講義後に対応する。講義後の日でも相談があれば、学生支援課を通じて対応する。		

科 目	人権論（幼児教育学科）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、人間の基礎
担当者	牛島修彦・松本慈・高田美穂	授業形態 単位数	講義 2単位
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部落差別をはじめとするあらゆる人権問題の基本的な概念について学び理解する。</li> <li>・身の回りにおける偏見や差別について振り返り、差別をなくす当事者としての認識を深める。</li> </ul> 本授業は基礎科目の学習成果(6)に対応する。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部落差別をはじめとするあらゆる差別について科学的認識を深め、差別のない人権が大切にされる社会をめざす当事者としての意志と実践力を養う。</li> </ul>		
学習成果の評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現力（豊かな感性を身につけ、表現することができる。）</li> <li>・判断力（社会における人権課題を知り、課題解決を図る）</li> <li>・知識・技能（あらゆる子どもの生活を知り、支援のあり方を理解する。）</li> <li>・多様性（様々なルーツを持つ子どもの自由な表現を受け止める感性を磨く。）</li> <li>・協働性（あらゆる子どもが地域で生き生きと暮らせる力を身につけるために支援する。）</li> </ul>		
	授 業 計 画（ 授 業 内 容 ）	授 業 時 間 外 学 習	
		予 習 ・ 復 習	
1 .	オリエンテーション（身の回りの気になる人権課題について考える）	予習：シラバスを読む。 復習：社会における人権課題を振り返る。	
2 .	被差別部落の歴史及び部落差別の実態について考える。	予習：部落差別解消推進法を読む 復習：自分と被差別部落との出会いについて振り返る。	
3 .	日本国憲法について考える。	予習：日本国憲法を読む。 復習：憲法を通じて平和について考える。	
4 .	障がい児者を取り巻く環境について考える。	予習：障害者差別解消法を読む。 復習：障がい児者を取り巻く環境について振り返る。	
5 .	児童虐待について考える。	予習：子どもの権利条約を読む。 復習：児童虐待の実態について振り返る。	
6 .	保育活動における人権課題について考える。	予習：保育指針を読む。 復習：保育における人権について振り返る。	
7 .	水俣病事件について知る。	予習：水俣病について調べる。 復習：水俣病について振り返る。	
8 .	GTを迎えて水俣病事件について考える。	予習：前時の復習をする。 復習：GTの講義を振り返る。	
9 .	ハンセン病について考える。	予習：ハンセン病の歴史を調べる。 復習：ハンセン病を振り返る。	
10 .	女性を取り巻く環境について考える。	予習：男女雇用機会均等法を読む 復習：女性についての偏見や差別について振り返る。	
11 .	LGBTQ等、性の多様性について考える。	予習：LGBTQについて調べる。 復習：LGBTQと自分について振り返る。	
12 .	ネット上での人権侵害について考える。	予習：ネット上での人権侵害について調べる。復習：ネット上の人権侵害を振り返る。	
13 .	在日外国人に対する偏見や差別について考える。	予習：ヘイトスピーチ解消法を読む。復習：在日外国人に対する偏見や差別について振り返る。	
14 .	進路（就職差別）について考える。	予習：進路について考える。 復習：進路（就職差別）について振り返る。	
15 .	個人発表。	予習：人権課題についてまとめる。 復習：個人発表をする。	
教科書	特になし。		
参考書	人権教育・啓発に関する書籍。部落問題に関する書籍。保育に関する書籍。		
学習成果の評価方法	受講態度（30%） 講義内発表（10%） 講義内課題（10%） 定期試験（50%）		
特記すべき事項	特になし。		
質問・相談等の受付	特になし。		

科目	親鸞入門	開講時期 履修方法	1年後期集中 選択、人間の基礎
担当者	青木 玲	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	11月24日(日)~26日(火)の2泊3日の日程で、京都東本願寺の報恩講に奉仕団として参拝する。東本願寺の同朋会館に宿泊し、法要参拝・講義・座談などを行うことによって、親鸞の生涯と教えを学ぶ。 本授業は基礎科目の学習成果(7)に対応する。		
到達目標	報恩講奉仕団に参加し、親鸞の生涯と教えが理解できるようになる。 本授業によって、基礎科目の学習成果(7)を得ることができる。		
学習成果の評価基準	報恩講奉仕団への積極的な参加を「受講態度」の評価、奉仕団参加後の感想レポート提出を「レポート」の評価とする。		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	授業概要	予習:「授業要覧」を読む(30分) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
2.	11/24(日) オリエンテーション	予習:教科書を読む(30分) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
3.	講義	予習:教科書を読む(30分) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
4.	座談	予習:教科書を読む(30分) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
5.	11/25(月) 晨朝勤行参拝	予習:教科書を読む(30分) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
6.	法要参拝	予習:教科書を読む(30分) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
7.	法要参拝	予習:教科書を読む(30分) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
8.	清掃奉仕	予習:教科書を読む(30分) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
9.	夕事勤行参拝	予習:教科書を読む(30分) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
10.	講義	予習:教科書を読む(30分) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
11.	座談	予習:教科書を読む(30分) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
12.	11/26(火) 晨朝勤行参拝	予習:教科書を読む(30分) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
13.	諸殿拝観	予習:教科書を読む(30分) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
14.	座談	予習:教科書を読む(30分) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
15.	レポート作成	予習:教科書を読む(30分) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
教科書	『親鸞 生涯と教え』		
参考書			
学習成果の評価方法	受講態度(70%) レポート(30%)		
特記すべき事項			
質問・相談等の受付			

科目	キャリアデザイン	開講時期 履修方法	1年前期 必修、社会の基礎
担当者	梅野智美	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	自分の「キャリアデザイン像」を構築できる。過去の経験を振り返り、これからの大学生として学んでいくことを考える。今後の進路について多方面からの話を聴く。自己分析し自分理解を通し、職業の適性を分析する。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。		
到達目標	毎授業冒頭に、社説等を視写し書く力を習得する。 毎授業の理解度を図るため、振り返りを書き評価対象とする。		
学習成果の評価基準	到達目標に明示している書く力や振り返りのレポートを書き、将来について考え構築できるなどを評価とする。		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	キャリアデザインとは何か、なぜ必要なのか。マイロードマップの説明、「マイロードマップ」の作成。ボランティア、サポート講座について	予習：キャリアデザインとは(30分) 復習：授業の振り返り(30分)	
2.	自己分析(職業の適性検査)について	予習：自己分析について(30分) 復習：授業の振り返り(30分)	
3.	メンタルヘルス・ストレスコントロール、大学生活を始めるにあたってについて	予習：メンタルヘルスなどについて(30分) 復習：授業の振り返り(30分)	
4.	卒業生の話を聴く	予習：様々な職種について(30分) 復習：授業の振り返り(30分)	
5.	進学について	予習：今後の進路について(30分) 復習：授業の振り返り(30分)	
6.	キャリアプラン(人生設計)について	予習：人生設計について(30分) 復習：授業の振り返り(30分)	
7.	職業と収入・支出及びライフプランについて	予習：職業と収入・支出について(30分) 復習：授業の振り返り(30分)	
8.	『就職活動ハンドブック』について	予習：就職活動について(30分) 復習：授業の振り返り(30分)	
9.	進路面談	予習：今後の進路について(30分) 復習：授業の振り返り(30分)	
10.			
11.			
12.			
13.			
14.			
15.			
教科書	『就職活動ハンドブック』ディスコ編/ディスコ出版		
参考書			
学習成果の評価方法	受講振り返り(48%)授業態度(20%)その他【課題レポート】(32%)		
特記すべき事項	学生の主体的な参加が求められる講義。講師紹介と講義のお礼の言葉は学生が担当する。		
質問・相談等の受付	質問、相談については、授業前後に授業場所にて受け付ける。		

科 目	おおたにの学び（地域連携＜おおたにカフェ＞）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	森永牧子	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	<p>本学独自の学びを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習	
		予 習 ・ 復 習	
1 .	おおたにカフェってなあに？	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
2 .	おおたにカフェってなあに？	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
3 .	A：5月のおおたにカフェをやってみよう B：出張カフェをやってみよう！！	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
4 .	A：5月のおおたにカフェをやってみよう B：出張カフェをやってみよう！！	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
5 .	A：6月のおおたにカフェをやってみよう B：出張カフェをやってみよう！！	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
6 .	A：6月のおおたにカフェをやってみよう B：出張カフェをやってみよう！！	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
7 .	A：7月のおおたにカフェをやってみよう B：出張カフェをやってみよう！！	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
8 .	A：7月のおおたにカフェをやってみよう B：出張カフェをやってみよう！！	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現（50％） レポート（50％）		
特記すべき 事項	地域の方と楽しく過ごすなかで、自分のこと、地域のことを好きになって下さい 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等 の 受 付			

科 目	おおたにの学び（地域連携＜子どもの居場所づくり＞）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	河村陽子	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	<p>本学独自の学びを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習	
		予 習 ・ 復 習	
1 .	不登校の子どもについて知る	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
2 .	子どもの居場所を企画する	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
3 .	5月の子どもの居場所をやってみよう	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
4 .	5月の子どもの居場所をやってみよう	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
5 .	6月の子どもの居場所をやってみよう	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
6 .	6月の子どもの居場所をやってみよう	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
7 .	7月の子どもの居場所をやってみよう	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
8 .	7月の子どもの居場所をやってみよう	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現（50％） レポート（50％）		
特記すべき 事項	子どもたちと楽しく過ごすなかで、自分のこと、地域のことを好きになって下さい 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談 の 受 付			



科 目	おおたにの学び（仏教）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	青木 玲	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	<p>本学独自の学びを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	<p>各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。 本授業によって、基礎科目の学習成果(3)を得ることができる。</p>		
学習成果の 評価基準	<p>「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、レポートルーブリックを用いて評価する。</p>		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習	
		予 習 ・ 復 習	
1 .	念珠作りをしよう！	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
2 .	念珠作りをしよう！	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
3 .	お経を読んでみよう！	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
4 .	お経を読んでみよう！	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
5 .	写経をしてみよう！	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
6 .	写経をしてみよう！	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
7 .	法名を考えてみよう！	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
8 .	法名を考えてみよう！	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現（50％）・レポート（50％）		
特記すべき 事項			
質問・相談 の 受 付			

科 目	おおたにの学び（声優）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	植木 誠	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	<p>本学独自の学びを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画（ 授 業 内 容 ）	授 業 時 間 外 学 習	
		予 習 ・ 復 習	
1 .	ことばはコミュニケーションの基礎。正しく伝えるためにことばを磨きます	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
2 .	ことばはコミュニケーションの基礎。正しく伝えるためにことばを磨きます	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
3 .	磨いたことばで表現をしてみよう。感情を音声に乗せる方法を学びます	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
4 .	磨いたことばで表現をしてみよう。感情を音声に乗せる方法を学びます	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
5 .	音声表現「ボイスドラマ」実践	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
6 .	音声表現「ボイスドラマ」実践	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
7 .	「アニメアフレコ」実践	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
8 .	「アニメアフレコ」実践	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	台本を配布します		
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現（50％） レポート（50％）		
特記すべき 事項	声を出す実技です。 担当者の実務経験：声優として出演作多数		
質問・相談 の 受 付			

科 目	おおたにの学び（殺陣アクション）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	河本章宏	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	<p>本学独自の学びを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習	
		予 習 ・ 復 習	
1 .	殺陣の基本1 柔軟・体幹トレーニング	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
2 .	殺陣の基本2 身体の軸を捉えて体さばきを行う	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
3 .	殺陣の基本3 素振りと型	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
4 .	殺陣の基本4 納刀抜刀	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
5 .	立ち回り1 手を覚えて相手と向き合う	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
6 .	立ち回り2 相手との距離感を捉える	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
7 .	立ち回り3 真とかかりの役割	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
8 .	立ち回り4 実際にシーンを演じる中で殺陣を行う	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の評価方法	理解と表現（50％） レポート（50％）		
特記すべき事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付			

科目	おおたにの学び (ミュージカルSong & Dance)	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	増本 藍	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	この授業では歌やダンスを通して他者を尊重し、コミュニケーション能力を高める事を学ぶ。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。		
到達目標	ミュージカル曲を使用して歌とダンスで曲を仕上げる		
学習成果の 評価基準	受講態度、レポートにて評価とする		
	授業計画 ( 授業内容 )	授業時間外学習	
		予習・復習	
1 .	ストレッチ、歌唱練習	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
2 .	歌唱にあわせての振付	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
3 .	ストレッチ、前回の復習	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
4 .	歌唱、振付	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
5 .	ストレッチ、前回の復習	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
6 .	歌唱、振付	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
7 .	ストレッチ、前回の復習	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
8 .	発表	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書	なし		
学習成果の 評価方法	受講態度(50%) レポート(50%)において評価する		
特記すべき 事項	担当者は17年間劇団四季に在籍し退団後はミュージカル講師として5年の実務経験を有している		
質問・相談 の受付	随時可		

科目	おおたにの学び（絵本）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	梅野智美	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	年齢別による絵本の選書についてや絵本の読み聞かせ実演指導。パネルシアターや紙芝居の実演指導。学びを深めるために、小学校などを訪問し児童たちの前で実演を行う。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。		
到達目標	絵本の読み聞かせ、パネルシアター、紙芝居などを人前で発表し表現する力を身につける。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	絵本についての概論	予習：絵本について考える（30分） 復習：授業を振り返る（30分）	
2.	絵本の読み聞かせについて実技指導など	予習：絵本を読む（30分） 復習：授業を振り返る（30分）	
3.	絵本の読み聞かせについて実演	予習：読み聞かせの練習（30分） 復習：授業を振り返る（30分）	
4.	絵本の読み聞かせについて実演	予習：読み聞かせの練習（30分） 復習：授業を振り返る（30分）	
5.	パネルシアター、紙芝居の実演指導を行う	予習：パネルシアター等について（30分） 復習：授業を振り返る（30分）	
6.	小学校へ実演するためのプログラム作成	予習：小学校へ実演するためのプログラムを考える（30分） 復習：授業を振り返る（30分）	
7.	小学校などへ出向き実演する	予習：実演の練習（30分） 復習：授業を振り返る（30分）	
8.	小学校などへ出向き実演する	予習：実演の練習（30分） 復習：授業を振り返る（30分）	
9.			
10.			
11.			
12.			
13.			
14.			
15.			
教科書			
参考書			
学習成果の評価方法	理解と表現（50％） レポート（50％）		
特記すべき事項	担当者は司書として17年の実務経験、絵本セラピストとしての実務経験を有しています。		
質問・相談等の受付	質問、相談については、授業後に授業場所もしくは研究室にて受け付ける。		

科 目	おおたにの学び（生涯スポーツ）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	永山 寛	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	<p>本学独自の学びを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習	
		予 習 ・ 復 習	
1 .	ガイダンス（生涯スポーツとは）	予習：生涯スポーツとは何か調べる（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
2 .	バタンク・モルック（学内）	予習：種目について調べる（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
3 .	ゴルフ打ちっぱなし（学外演習）	予習：種目について調べる（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
4 .	ゴルフ打ちっぱなし（学外演習）	予習：種目について調べる（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
5 .	ボウリング（学外演習）	予習：種目について調べる（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
6 .	ボウリング（学外演習）	予習：種目について調べる（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
7 .	アイススケート（学外演習）	予習：種目について調べる（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
8 .	アイススケート（学外演習）	予習：種目について調べる（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書	なし（必要に応じて資料を配布する）		
学習成果の評価方法	理解と表現（50％） レポート（50％）		
特記すべき事項	学外演習では、1種目あたり1500円程度（計3種目）が別途必要となる 身体を動かすことが多いため、体調管理には留意しておく		
質問・相談等の受付	質問、相談については、授業前後に授業場所あるいは研究室にて受け付ける		

科 目	おおたにの学び（造形表現）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	西村幸一郎	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	<p>本学独自の学びを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習	
		予 習 ・ 復 習	
1 .	オリエンテーション：造形技法の紹介	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
2 .	オリエンテーション：造形技法の紹介	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
3 .	制作の準備：材料やテーマ・モチーフの選択	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
4 .	制作の準備：材料やテーマ・モチーフの選択	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
5 .	制作	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
6 .	制作	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
7 .	制作	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
8 .	制作	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書			
参考書			
学習成果の 評価方法	理解と表現（50％）・レポート（50％）		
特記すべき 事項	初回は不要ですが、汚れてもよい服装等の準備をお願いする場合があります。		
質問・相談等 の 受 付			

科 目	おおたにの学び（遊び体験）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	宮地あゆみ	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	<p>本学独自の学びを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の 評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	子どもってどんな存在なのか学ぶ。	30分は、予習として次回講義の準備をする。30分は、振り返り課題に取り組む。	
2 .	子どもと遊びの関係について学ぶ。	30分は、予習として次回講義の準備をする。30分は、振り返り課題に取り組む。	
3 .	保育活動に参加するためのネームづくりをする。	30分は、予習として次回講義の準備をする。30分は、振り返り課題に取り組む。	
4 .	保育活動に参加するためのネームづくりをする。	30分は、予習として次回講義の準備をする。30分は、振り返り課題に取り組む。	
5 .	保育活動に参加するためのおもちゃづくりをする。	30分は、予習として次回講義の準備をする。30分は、振り返り課題に取り組む。	
6 .	保育活動に参加するためのおもちゃづくりをする。	30分は、予習として次回講義の準備をする。30分は、振り返り課題に取り組む。	
7 .	九州大谷幼稚園にて、保育の様子を見たり、実際に子どもと触れ合う経験をする。	30分は、予習として次回講義の準備をする。30分は、振り返り課題に取り組む。	
8 .	九州大谷幼稚園にて、保育の様子を見たり、実際に子どもと触れ合う経験をする。	30分は、予習として次回講義の準備をする。30分は、振り返り課題に取り組む。	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書	『イラストで読む！幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領はわかりBOOK』無藤・汐見（著編）『保育・幼稚園教育・子ども家庭福祉辞典』中坪他		
学習成果の 評価方法	理解と表現（50％）・レポート（50％）		
特記すべき 事項	九州大谷幼稚園での体験日では、当日検温をしてから登校してください。		
質問・相談 の 受 付	質問がある場合は、授業終了後もしくは研究室へ訪ねてきてください。 また、メールでの問い合わせも可能です。 G-mail: miyadi@kyushuotani.online		



科目	おおたにの学び（健康と福祉）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	塚本真由美	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	<p>本学独自の学びを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	オリエンテーション 健康ってどういうこと？まずは、セルフチェック	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
2.	オリエンテーション 健康ってどういうこと？まずは、セルフチェック	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
3.	セルフマネジメント(健康・体調・時間・感情・モチベーション、そしてお金も？)	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
4.	セルフマネジメント(健康・体調・時間・感情・モチベーション、そしてお金も？)	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
5.	今からフレイル予防に注目！〇〇で社会参加	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
6.	今からフレイル予防に注目！〇〇で社会参加	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
7.	地域サロンに参加しよう！	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
8.	地域サロンに参加しよう！	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
9.			
10.			
11.			
12.			
13.			
14.			
15.			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の評価方法	理解と表現（50％） レポート（50％）		
特記すべき事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付			

科 目	おおたにの学び（ボランティア）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	中島 航	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	<p>本学独自の学びを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画（ 授 業 内 容 ）	授 業 時 間 外 学 習	
		予 習 ・ 復 習	
1 .	そもそもボランティアとはなんだろう。プチボランティアのちょっとした優しさを知ろう	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
2 .	災害ボランティアのための避難所見学と非難生活のために備蓄してある巨大倉庫の見学をしましょう	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
3 .	筑後市社会福祉協議会にあるボランティアセンターでプロから直にレクチャーを受けましょう	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
4 .	筑後市社会福祉協議会にあるボランティアセンターでボランティアの計画を立てましょう	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
5 .	ボランティア体験をしよう。	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
6 .	ボランティア体験をしよう。	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
7 .	災害支援ボランティアとしてできることを事前に体験しよう。(非常食を食べよう。アウトドア料理体験)	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
8 .	災害支援ボランティアとしてできることを事前に体験しよう。(非常食を食べよう。アウトドア料理体験)	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書			
学習成果の評価方法	理解と表現（50％） レポート（50％）		
特記すべき事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付			

科目	おおたにの学び（セラピューティック・ケア）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	日本セラピューティックケア協会・小川理紗	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	<p>本学独自の学びを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	オリエンテーション、概論、学校教育用DVD・ふれあいDVD視聴 感染予防、首と肩の筋肉と骨格、相乗効果 ネック&ショルダーケア（ビギナー）	予習：学習する内容を下調べする（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
2.	オリエンテーション、概論、学校教育用DVD・ふれあいDVD視聴 感染予防、首と肩の筋肉と骨格、相乗効果 ネック&ショルダーケア（ビギナー）	予習：学習する内容を下調べする（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
3.	腕の筋肉と骨格および手の部位の名称、禁忌事項 ハンド&アームケア、ネック&ショルダーケア（ビギナー）	予習：学習する内容を下調べする（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
4.	腕の筋肉と骨格および手の部位の名称、禁忌事項 ハンド&アームケア、ネック&ショルダーケア（ビギナー）	予習：学習する内容を下調べする（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
5.	脚の筋肉と骨格学、傾聴、施術者のテクニック ネック&ショルダーケア、ハンド&アームケア、レッグケア	予習：学習する内容を下調べする（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
6.	脚の筋肉と骨格、傾聴、施術者のテクニック ネック&ショルダーケア、ハンド&アームケア、レッグケア	予習：学習する内容を下調べする（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
7.	地域の方に癒しのひと時を	予習：学習する内容を下調べする（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
8.	地域の方に癒しのひと時を	予習：学習する内容を下調べする（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
9.			
10.			
11.			
12.			
13.			
14.			
15.			
教科書	セラピューティック・ケア改訂版		
参考書			
学習成果の評価方法	理解と表現（50％） レポート（50％）		
特記すべき事項			
質問・相談等の受付			

科 目	おおたにの学び（美しいペン字と書道）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	下川佐知子	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	<p>本学独自の学びを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習	
		予 習 ・ 復 習	
1 .	万年筆（パイロットカクノ）を使って、ひらがな・漢字の楷書の練習。短い文章の練習。一筆箋の書き方の説明	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
2 .	万年筆（パイロットカクノ）を使って、ひらがな・漢字の楷書の練習。短い文章の練習。一筆箋の書き方の説明	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
3 .	万年筆（パイロットカクノ）を使って、漢字の楷書と行書の練習。筆順も確認。短い手紙文の練習。手紙の基本的な書き方の説明。	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
4 .	万年筆（パイロットカクノ）を使って、漢字の楷書と行書の練習。筆順も確認。短い手紙文の練習。手紙の基本的な書き方の説明。	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
5 .	万年筆（パイロットカクノ）を使って、履歴書の練習。筆（筆ペン可）を使って、熨斗書きの練習。{ 弔辞・慶事 }	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
6 .	万年筆（パイロットカクノ）を使って、履歴書の練習。筆（筆ペン可）を使って、熨斗書きの練習。{ 弔辞・慶事 }	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
7 .	筆（筆ペン可）を使って、熨斗書きの練習。暑中見舞いを書いてみましょう。最後に好きな言葉を作品にしてみよう。	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
8 .	筆（筆ペン可）を使って、熨斗書きの練習。暑中見舞いを書いてみましょう。最後に好きな言葉を作品にしてみよう。	予習：学習する内容を下調べする(30分) 復習：学習した内容を振り返る(30分)	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	テキストはコピーして配布します。		
参考書			
学習成果の評価方法	理解と表現（50％） レポート（50％）		
特記すべき事項	万年筆（パイロットカクノ）と書道道具を持参すること。無い方は筆ペン（呉竹8号）を準備すること。 担当者の実務経験：九州大谷短期大学非常勤講師38年・県立非常勤講師27年、九州芸文館アカデミー講師9年・春興書道教室主宰37年		
質問・相談等の受付			

科 目	おおたにの学び（手話）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	竹下聡美	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	<p>本学独自の学びを設定し、学科の専門領域を超えて幅広く知識・技術を学ぶ。また、学んだ内容を実践、発表することで社会を生きる自信を身に付ける。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。</p>		
到達目標	各コースの学びに触れ、実践することで基本的な知識技能を身に付け、表現することができる。		
学習成果の評価基準	「おおたにの学び」理解と表現ルーブリック、期末レポートルーブリックを用いて評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習	
		予 習 ・ 復 習	
1 .	手話の基礎を知る（指文字とあいさつ）	予習：事前課題に取り組む（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
2 .	手話の基礎を知る（自己紹介）	予習：事前課題に取り組む（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
3 .	ろう者の日常を知る 聞こえる人との生活の違いを知る。聴覚障害者体験。	予習：事前課題に取り組む（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
4 .	ろう者の日常を知る 聞こえる人との生活の違いを知る。聴覚障害者体験。	予習：事前課題に取り組む（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
5 .	ろう者の日常を知る ろう学校の生活を知る。聴覚特別支援学校訪問。	予習：事前課題に取り組む（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
6 .	ろう者の日常を知る ろう学校の生活を知る。聴覚特別支援学校訪問。	予習：事前課題に取り組む（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
7 .	ろう者と交流をはかる	予習：事前課題に取り組む（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
8 .	ろう者と交流をはかる	予習：事前課題に取り組む（30分） 復習：学習した内容を振り返る（30分）	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	なし		
参考書	なし		
学習成果の評価方法	理解と表現（50％） レポート（50％）		
特記すべき事項	授業ではマウスシールドを使用。（担当者が用意）		
質問・相談等の受付			

科 目	おおたにの学び（ボディパーカッション）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	山田俊之	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	ボディパーカッション教育発祥の歴史、基本的な「リズム遊び」指導方法、小学校音楽科教科書に掲載された曲「花火」、特別支援学校用教科書に掲載された「手拍子の花束」や「鑑賞曲dに合わせたボディパーカッション」を通して、幼児・児童・生徒に対応できるボディパーカッション教育の指導方法を系統的に学ぶ。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。		
到達目標	ボディパーカッション教育発祥の経緯から、基本的な指導方法を学び、指導者としての視点からボディパーカッション・ワークショップを実施できる力を培う。		
学習成果の評価基準	ボディパーカッション教育の指導方法の基礎実践を学ぶことができたか、レポート内容やボディパーカッション・ワークショップの実際の様子を見て、客観的に評価する。		
	授 業 計 画（ 授 業 内 容 ）	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	授業の導入で活用できるリズム身体活動の指導法「ハンカチリズム」「手回しリズム」「拍手のオーケストラ」	予習：テキスト及び参考図書を確認する（60分） 復習：授業を振り返る（60分）	
2 .	児童生徒のコミュニケーション能力を高める身体リズム活動の指導法「まねっこリズム」「みなさんさんリズム」「みなさんリズムサークル」他	予習：テキスト及び参考図書を確認する（60分） 復習：授業を振り返る（60分）	
3 .	チームビルディングと楽曲「手拍子の花束」の基本と指導法 バージョン 、 、	予習：テキスト及び参考図書を確認する（60分） 復習：授業を振り返る（60分）	
4 .	チームビルディングと楽曲「花火」の基本と指導法 バージョン 、 、	予習：テキスト及び参考図書を確認する（60分） 復習：授業を振り返る（60分）	
5 .	「くろみ割り人形より」トレパーク&ボディパーカッション」（作曲：チャイコフスキー）の指導法	予習：テキスト及び参考図書を確認する（60分） 復習：授業を振り返る（60分）	
6 .	「アイネクライネナハトムジーク&ボディパーカッション」（作曲：モーツァルト）の指導法	予習：テキスト及び参考図書を確認する（60分） 復習：授業を振り返る（60分）	
7 .	インクルーシブ教育とボディパーカッション教育の有効性（演習と共に過去の映像を見て学びとディスカッションを行う）	予習：テキスト及び参考図書を確認する（60分） 復習：授業を振り返る（60分）	
8 .	インクルーシブ教育におけるボディパーカッション教育の展望と可能性 レポート提出、ディスカッション、演習、知識を総合的に判定	予習：テキスト及び参考図書を確認する（60分） 復習：授業を振り返る（60分）	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	「楽しいボディパーカッション リズムで遊ぼう」（山田俊之著・音楽之友社） 「行事が盛り上がる楽しいボディパーカッション」（山田俊之著・音楽之友社）		
参考書	「鑑賞曲deボディパーカッション」（山田俊之著・音楽之友社）		
学習成果の評価方法	レポート（30%） 出欠（30%） ワークショップの活動内容（40%）		
特記すべき事項	授業では、実践的な学びを中心にグループワークやディスカッションを重視する。特に、近隣の小学校及び幼稚園で実践的な学びの成果を発揮するため「ボディパーカッション・ワークショップ」を2回実施するため		
質問・相談等の受付	随時メールを受け付ける。		

科 目	おおたにの学び（音楽紙芝居「しんらんさま」）	開講時期 履修方法	1年前期 必修、生活の基礎
担当者	木屋行深	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	「しんらんさま」の一生と教えを学び、楽器、音楽、歌、効果音を使い、プロジェクターによる紙芝居で表現する。 本授業は基礎科目の学習成果(3)に対応する。		
到達目標	1時間ほどの紙芝居の発表が人前でできるようになること。		
学習成果の 評価基準	音楽紙芝居にどれだけ取り組めたか。		
	授 業 計 画（ 授 業 内 容 ）	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	紙芝居の台本の読み合わせ	予習：シラバスを読む(30分) 復習：台本を復習する(30分)	
2 .	紙芝居の台本の読み合わせ、歌の練習	予習：台本の下調べ(30分) 復習：台本を復習する(30分)	
3 .	紙芝居の台本の読み合わせ、歌の練習	予習：台本の下調べ(30分) 復習：台本を復習する(30分)	
4 .	役決め、楽器PAの分担（できる人）	予習：台本の下調べ(30分) 復習：台本を復習する(30分)	
5 .	紙芝居・歌・楽器を含めた練習	予習：台本の下調べ(30分) 復習：台本を復習する(30分)	
6 .	紙芝居・歌・楽器を含めた練習	予習：台本の下調べ(30分) 復習：台本を復習する(30分)	
7 .	紙芝居・歌・楽器を含めた練習	予習：台本の下調べ(30分) 復習：台本を復習する(30分)	
8 .	発表	予習：台本の下調べ(30分) 復習：台本を復習する(30分)	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	『親鸞 生涯と教え』（東本願寺出版）		
参考書			
学習成果の 評価方法	授業への取り組み(100%)		
特記すべき 事項			
質問・相談等 の 受 付			

科目	情報処理（仏教・表現）	開講時期 履修方法	1年前期 選択、生活の基礎
担当者	PCワークス・坂川和彦	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	キーボード操作を段階的にトレーニングし、タッチタイピングをマスターする。 ネットワーク上のファイルとフォルダの管理とUSBへのバックアップを学ぶ。 ワード、エクセル、パワーポイントの基本操作を演習を通じて学ぶ。 本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。		
到達目標	授業で作成したデータを個人領域に保存した上で、指定のフォルダに提出できる。 現状のパソコン技能レベルを課題作成で客観的に把握するとともに、1段階上のレベルの演習でスキルアップに取り組むことができる。		
学習成果の評価基準	タッチタイピングの習熟度を測るために、定期的にタイピングソフトの成績表をレポート提出とし評価する。 授業で提出用フォルダに提出されたデータを、課題完成例と比較して評価をする。 総合評価し、総合評価が60%で合格（C判定以上）となる。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	オリエンテーション パソコン室のパソコンの使い方、タイプクイックの使い方	予習30分：タイピング練習 復習30分：タイピングソフトの使い方と練習	
2.	タイピングソフトでタイピングトレーニング 自分の新記録にトライ タイピングできるなら文書入力速度計測	予習60分：タイピング練習 復習60分：タイピング練習	
3.	ワード文書4級レベルでビジネス文書編集の基礎演習（1） PDFマニュアルとWord画面をモニタ画面に横並びで作業する	予習30分：タイピング練習 復習30分：本時を振り返る	
4.	ワード文書3級のビジネス文書編集の基礎演習（1） 練習課題「速度入力」と「ビジネス文書作成」にトライ	予習30分：タイピング練習 復習30分：本時を振り返る	
5.	ワード文書3級のビジネス文書編集の基礎演習（2） ワンランク上の文書をマニュアルに沿って作成	予習30分：タイピング練習 復習30分：表入り文書作成	
6.	ワード文書3級のビジネス文書編集の基礎演習（3） ワンランク上の文書をマニュアルに沿って作成	予習30分：タイピング練習 復習30分：本時を振り返る	
7.	エクセル表計算4級レベルの基礎演習（1） 足し算・引き算・かけ算・わり算をマスター、表計算の合計と平均の演習	予習30分：タイピング練習 復習30分：四則演算の数式の練習	
8.	エクセル表計算4級レベルの基礎演習（2） 表計算の合計と平均の演習	復習30分：合計と平均の関数の練習 予習30分：タイピング練習	
9.	エクセル表計算3級レベルの基礎演習（3） 自分に合ったレベルを選択して演習	予習30分：タイピング練習 復習30分：集計表の作成	
10.	パワーポイントのプレゼンテーション4級レベルで演習（1） スライドの作成、図形、アニメーションの設定	予習30分：タイピング練習 復習30分：スライドの作成	
11.	パワーポイントのプレゼンテーション3級レベルで演習（2） スライドの作成、画像、表、アニメーションの設定	予習30分：アニメーション操作 復習30分：アニメーションの練習	
12.	パワーポイントのプレゼンテーション3級レベルで演習（3） 自分に合ったレベルを選択して演習	予習30分：アニメーション操作 復習30分：本時を振り返る	
13.	ワードのビジネス文書作成 文書をマニュアルに沿って作成・まとめ	予習30分：ワードの文書作成 復習30分：本時を振り返る	
14.	エクセル表計算の演習 自分に合ったレベルを選択して演習・まとめ	予習30分：エクセルの一覧表作成 復習30分：本時を振り返る	
15.	パワーポイントのプレゼンテーションの演習 自分に合ったレベルを選択して演習・まとめ	予習30分：パワーポイントの編集 復習30分：授業全体を振り返る	
教科書	購入する教科書はなし タイプクイック USB版 2,750円		
参考書	日本情報処理検定協会のサイトを活用します。		
学習成果の評価方法	授業態度（10%） 課題提出（70%） コミュニケーション（報告・連絡・相談）（20%）		
特記すべき事項	個々人の習熟度に合わせて個別に対応します。 パソコンの習熟度を就職活動などで証明を希望する場合、資格試験も実施可能（7月）ですから早目に講師に相談してください。		
質問・相談等の受付	授業期間は、授業時間外でもいつも受け付けます。		



科目	情報処理（幼児教育学科）	開講時期 履修方法	1年前期 選択、生活の基礎
担当者	PCワークス・坂川和彦	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	キーボード操作を段階的にトレーニングし、タッチタイピングをマスターする。 ネットワーク上のファイルとフォルダの管理とUSBへのバックアップを学ぶ。 ワード、エクセル、パワーポイントの基本操作を演習を通じて学ぶ。 本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。		
到達目標	タッチタイピングの10段階のステップを15回の講義で完了する。 授業で作成したデータを個人領域に保存した上で、指定のフォルダに提出できる。 現状の自己レベルを課題作成で客観的に把握するとともに、1段階上のレベルの演習でスキルアップに取り組める。		
学習成果の評価基準	タッチタイピングの習熟度を測るために、定期的にタイピングソフトの成績表の印刷物をレポート提出とし評価する。 授業で提出用フォルダに提出されたデータを、課題完成例と比較して評価をする。 総合評価し、総合評価が60%で合格（C判定以上）となる。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	オリエンテーション パソコン室のパソコンの使い方、タイプクイックの使い方	予習30分：タイピング練習 復習30分：Typequickの使い方と練習	
2.	Typequickアプリでタイピングトレーニング 自分の新記録にトライ タイピングできるなら文書入力速度計測	予習60分：タイピング練習 復習60分：タイピング練習	
3.	ワード文書4級レベルでビジネス文書編集の基礎演習（1） PDFマニュアルとWord画面をモニタ画面に横並びで作業する	予習30分：タイピング練習 復習30分：本時を振り返る	
4.	ワード文書3級のビジネス文書編集の基礎演習（1） 練習課題「速度入力」と「ビジネス文書作成」にトライ	予習30分：タイピング練習 復習30分：本時を振り返る	
5.	ワード文書3級のビジネス文書編集の基礎演習（2） ワンランク上の文書をマニュアルに沿って作成	予習30分：タイピング練習 復習30分：表入り文書作成	
6.	ワード文書3級のビジネス文書編集の基礎演習（3） ワンランク上の文書をマニュアルに沿って作成	予習30分：タイピング練習 復習30分：本時を振り返る	
7.	エクセル表計算3級レベルの基礎演習（1） 足し算・引き算・かけ算・わり算をマスター、表計算の合計と平均の演習	予習30分：タイピング練習 復習30分：四則演算の数式の練習	
8.	エクセル表計算3級レベルの基礎演習（2） 表計算の合計と平均の演習	予習30分：タイピング練習 復習30分：合計と平均の関数の練習	
9.	エクセル表計算3級レベルの基礎演習（3） 自分に合ったレベルを選択して演習	予習30分：タイピング練習 復習30分：集計表の作成	
10.	パワーポイントのプレゼンテーション3級レベルで演習（1） スライドの作成、図形、アニメーションの設定	予習30分：タイピング練習 復習30分：スライドの作成	
11.	パワーポイントのプレゼンテーション3級レベルで演習（2） スライドの作成、画像、表、アニメーションの設定	予習30分：アニメーション操作 復習30分：アニメーションの練習	
12.	パワーポイントのプレゼンテーション3級レベルで演習（3） 自分に合ったレベルを選択して演習	予習30分：アニメーション操作 復習30分：本時を振り返る	
13.	ワードのビジネス文書作成 文書をマニュアルに沿って作成・まとめ	予習30分：ワードの文書作成 復習30分：本時を振り返る	
14.	エクセル表計算の演習 自分に合ったレベルを選択して演習・まとめ	予習30分：エクセルの一覧表作成 復習30分：本時を振り返る	
15.	パワーポイントのプレゼンテーションの演習 自分に合ったレベルを選択して演習・まとめ	予習30分：パワーポイントの編集 復習30分：授業全体を振り返る	
教科書	購入する教科書はなし タイプクイックUSB版（2,750円）		
参考書	日本情報処理検定協会のサイトを活用します。		
学習成果の評価方法	授業態度（10%） 課題提出（70%） コミュニケーション（報告・連絡・相談）（20%）		
特記すべき事項	個々人の習熟度に合わせて個別に対応します。 パソコンの習熟度を就職活動などで証明を希望する場合、資格試験も実施可能（7月）ですから早目に講師に相談してください。		
質問・相談等の受付	授業期間は、授業時間外でもいつも受け付けます。		

科 目	情報処理（仏教・表現）	開講時期 履修方法	1年後期 選択、生活の基礎
担当者	PCワークス・坂川和彦	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>Wordの応用操作、様々なビジネス文書・デザイン文書の編集の効率化を学ぶ。</li> <li>Excelの応用操作、表計算とデータベース機能、グラフなど、より効率的なショートカットキーの操作等を学ぶ。</li> <li>PowerPointの応用操作、求められる成果物についてマニュアルをしっかりと反映したデータの作り方を学ぶ。</li> <li>本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。</li> </ul>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>Wordで限られた時間内にビジネス文書やデザイン文書を効率のよいキー操作を使って作成できる。</li> <li>Excelの数式と関数、グラフ、データベース機能をより効率の良い方法で処理できる。</li> <li>PowerPointのプレゼンテーション用スライド作成の操作をマスターし、実務に活用できる応用操作ができる。</li> </ul>		
学習成果の評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイピングの習熟度を測るために、定期的にタッチタイピング進捗記録のレポート提出で評価する。</li> <li>到達目標の達成度を測るために、授業内課題のデータ提出の完成度により評価する。</li> <li>総合評価し、総合評価が60%で合格（C判定以上）となる。</li> <li>資格本試験の場合、80%以上の評価で合格となる。</li> </ul>		
	授 業 計 画（ 授 業 内 容 ）	授 業 時 間 外 学 習	
		予 習 ・ 復 習	
1 .	Word日本語ワープロ文書課題（1） ビジネス文書：様々な表の作成	予習30分：タイピング練習 復習30分：文字入力と書式設定を練習	
2 .	Word文書デザイン課題（2） ビジネス文書：図式、画像の挿入、地図の作成	予習30分：操作手順の確認 復習30分：図式、画像の挿入、地図作成の練習	
3 .	Excel四則演算課題（1） 表計算機能で身近な集計表の作成	予習30分：足算・引算・乗算・除算の練習 復習30分：演習課題を反復練習	
4 .	Excel数式と関数課題（2） 表計算・データベース機能を使った表の作成	予習30分：5つの関数挿入 復習30分：データベース機能を含む課題を解く	
5 .	Excel関数応用とグラフ（3） 表計算で高度な関数とグラフの作成	予習30分：グラフ作成手順の確認 復習30分：高度な関数を含む課題を解く	
6 .	PowerPointプレゼンテーション（1） スライドの作成・背景色・画面切り替え	予習30分：2枚程度の簡単なスライド作成を練習 復習30分：簡単なスライド作成課題を解く	
7 .	PowerPointプレゼンテーション（2） スライド上のオブジェクト作成とアニメーション	予習30分：アニメーションの設定 復習30分：アニメーションを含む課題を解く	
8 .	PowerPointプレゼンテーション（3） 表・グラフ・図式など情報量が多いスライドの作成	予習30分：表・グラフ機能の操作手順の確認 復習30分：情報量が多い課題を練習	
9 .	Word・Excel・PowerPoint情報処理（1） 新しい課題を時間内に仕上げる事を目標に計測し、質疑応答で弱点補強する。	予習30分：タッチタイピング練習 復習30分：時間内にできなかった課題の仕上げ	
10 .	Word・Excel・PowerPoint情報処理（2） 異なる課題を時間内に仕上げる事を目標に計測する。 ポイントレッスンで弱点補強。	予習30分：タッチタイピング練習 復習30分：ポイントレッスンを再度練習	
11 .	Word・Excel・PowerPoint情報処理（3） ワンランク上の課題を仕上げる事を目標に演習。 実務で必要となるキーボード操作。	予習30分：タッチタイピング練習 復習30分：ショートカットキーが身に付くまで練習	
12 .	情報処理実践（1） 目標とするレベルの新たな課題を選択して模擬試験	予習30分：タッチタイピング練習 復習30分：1度解いた課題をもう1度解く	
13 .	情報処理実践（2） 目標とするレベルの新たな課題を選択して模擬試験	予習30分：タッチタイピング練習 復習30分：1度解いた課題をもう1度解く	
14 .	情報処理実践（3） 目標とするレベルの新たな課題を選択して模擬試験	予習30分：タッチタイピング練習 復習30分：1度解いた課題をもう1度解く	
15 .	情報処理実践のまとめ 資格取得を目指して各自選択した課題を解く Word・Excel・PowerPointのデータの利活用について	予習30分：タッチタイピング練習 復習30分：疑問点があれば書き出して質問	
教科書	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイピング練習に、タイプクイックまたはインターネットを活用</li> <li>日本情報処理検定Web上課題</li> </ul>		
参考書			
学習成果の評価方法	受講態度（20%） レポート提出（40%） 授業内課題（40%）		
特記すべき事項	個々人の習熟度に合わせて個別に対応します。 就職活動などで活用したい場合、資格試験も実施可能（12月）ですから早目に講師に相談してください。（任意）		
質問・相談等の受付	授業期間中は、授業時間の前後でも受け付けます。		

科 目	華道	開講時期 履修方法	1年前期 選択、生活の基礎
担当者	中山観美	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	自由花・盛花の基本 本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。		
到達目標	池坊脇教授3級の取得を目指す 入門・初伝		
学習成果の 評価基準	自由花・成果の基本の修得を測るため、授業内課題で評価し、授業のまとめとして到達度を測り評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	生け花を始める心構え	シラパスを読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
2 .	生け花の特性	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
3 .	盛花の基本的な生け花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
4 .	盛花の基本的な生け花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
5 .	盛花の基本的な生け花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
6 .	盛花の基本的な生け花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
7 .	自由花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
8 .	自由花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
9 .	盛花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
10 .	盛花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
11 .	自由花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
12 .	生花の基本的な生け花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
13 .	生花の基本的な生け花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
14 .	盛花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
15 .	自由花・まとめ	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
教科書	池坊花伝書		
参考書			
学習成果の 評価方法	受講態度(10%) 授業内課題(50%) その他【まとめ】(40%)		
特記すべき 事項	缺の準備		
質問・相談等 の 受 付			

科 目	華道	開講時期 履修方法	1年後期 選択、生活の基礎
担当者	中山観美	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	生花の基本的ないけ方 本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。		
到達目標	池坊脇教授3級の取得を目指す 中伝		
学習成果の 評価基準	自由花・生花の基本の修得を測るため、授業内課題で評価し、授業のまとめとして到達度を測り評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習	
		予 習 ・ 復 習	
1 .	生花	シラパスを読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
2 .	生花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
3 .	生花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
4 .	盛花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
5 .	生花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
6 .	自由花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
7 .	盛花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
8 .	生花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
9 .	自由花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
10 .	盛花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
11 .	生花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
12 .	自由花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
13 .	生花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
14 .	生花	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
15 .	生花・まとめ	池坊花伝書を読む(予習30分) 自宅で生け直す(復習30分)	
教科書	池坊花伝書		
参考書			
学習成果の 評価方法	受講態度(10%) 授業内課題(50%) その他【まとめ】(40%)		
特記すべき 事項	鉢の準備		
質問・相談等 の 受 付			

科目	英語（仏教・表現）	開講時期 履修方法	1年前期 選択、生活の基礎
担当者	スティーブン	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	英語でロールプレイ 本授業は基礎科目の学習成果(1)に対応する。		
到達目標	実社会のニーズに基づいたロールプレイを通して、役立つ英語を学びます。 本授業は基礎科目の学習成果(1)に対応する。		
学習成果の 評価基準	受講態度70%、プロジェクトプレゼンテーション20%、試験10%		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	コース紹介+自己紹介	予習：シバズを読み授業準備をする30分 復習：授業の振り返り30分	
2.	トピック 1	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
3.	タスク	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
4.	トピック 2	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
5.	タスク	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
6.	トピック 3	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
7.	タスク	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
8.	トピック 4	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
9.	タスク	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
10.	トピック 5	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
11.	タスク	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
12.	グループプロジェクトの紹介	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り60分	
13.	グループプロジェクト ディスカッション	予習：授業内容の下調べ60分 復習：授業の振り返り90分	
14.	グループプロジェクトプレゼンテーション + 自己評価	予習：授業内容の下調べ90分 復習：授業の振り返り30分	
15.	学期のまとめ	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
教科書			
参考書	英和英辞書又はスマホの翻訳アプリ		
学習成果の 評価方法	受講態度(70%) グループプロジェクトプレゼンテーション(20%) 試験(10%)		
特記すべき 事項	授業に積極的に参加する事が重要です。 学びの中で英語を間違える事は、学習へのステップです。		
質問・相談等 の受付			

科目	英語（幼児教育学科）	開講時期 履修方法	1年前期 選択、生活の基礎
担当者	スティーブン	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	2歳から6歳までの幼児向けの英語。なぜ？どうやって？ 本授業は基礎科目の学習成果(1)に対応する。		
到達目標	幼児のころからコミュニケーションをとりながら 英語がたのしい！英語は難しくない！英語は面白い！という気持ちを最も大切にする。 本授業は基礎科目の学習成果(1)に対応する。		
学習成果の 評価基準	受講態度70%、プロジェクトプレゼンテーション20%、試験10%		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	コース紹介 + 自己紹介	予習：シyllabusを読み授業準備をする30分 復習：授業の振り返り30分	
2.	テーマ1：昆虫	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
3.	グループタスク	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
4.	テーマ2：動物	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
5.	グループタスク	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
6.	テーマ3：時間	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
7.	グループタスク	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
8.	テーマ4：くだものと野菜	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
9.	グループタスク	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
10.	テーマ5：乗り物	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
11.	グループタスク	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
12.	テーマ6：色 +グループタスク +グループプロジェクトの紹介	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り60分	
13.	グループプロジェクト ディスカッション	予習：授業内容の下調べ60分 復習：授業の振り返り90分	
14.	グループプロジェクトプレゼンテーション + 自己評価	予習：授業内容の下調べ90分 復習：授業の振り返り30分	
15.	学期のまとめ	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
教科書			
参考書	英和英辞書又はスマホの翻訳アプリ		
学習成果の 評価方法	受講態度（70%） グループプロジェクトプレゼンテーション（20%） 試験（10%）		
特記すべき 事項	授業に積極的に参加する事が重要です。 学びの中で英語を間違える事は、学習へのステップです。		
質問・相談等 の受付			

科目	英語（仏教・表現）	開講時期 履修方法	1年後期 選択、生活の基礎
担当者	スティーブン	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	英語でロールプレイ 本授業は基礎科目の学習成果(1)に対応する。		
到達目標	実社会のニーズに基づいたロールプレイを通して、役立つ英語を学びます。 本授業は基礎科目の学習成果(1)に対応する。		
学習成果の 評価基準	受講態度70%、プロジェクトプレゼンテーション20%、試験10%		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	Welcome Back: ディスカッション	予習: シバズを読み授業準備をする30分 復習: 授業の振り返り30分	
2.	トピック 6	予習: 授業内容の下調べ30分 復習: 授業の振り返り30分	
3.	タスク	予習: 授業内容の下調べ30分 復習: 授業の振り返り30分	
4.	トピック 7	予習: 授業内容の下調べ30分 復習: 授業の振り返り30分	
5.	タスク	予習: 授業内容の下調べ30分 復習: 授業の振り返り30分	
6.	トピック 8	予習: 授業内容の下調べ30分 復習: 授業の振り返り30分	
7.	タスク	予習: 授業内容の下調べ30分 復習: 授業の振り返り30分	
8.	トピック 9	予習: 授業内容の下調べ30分 復習: 授業の振り返り30分	
9.	タスク	予習: 授業内容の下調べ30分 復習: 授業の振り返り30分	
10.	トピック 10	予習: 授業内容の下調べ30分 復習: 授業の振り返り30分	
11.	タスク	予習: 授業内容の下調べ30分 復習: 授業の振り返り30分	
12.	グループプロジェクトの紹介	予習: 授業内容の下調べ30分 復習: 授業の振り返り60分	
13.	グループプロジェクト ディスカッション	予習: 授業内容の下調べ60分 復習: 授業の振り返り90分	
14.	グループプロジェクトプレゼンテーション + 自己評価	予習: 授業内容の下調べ90分 復習: 授業の振り返り30分	
15.	学期のまとめ	予習: 授業内容の下調べ30分 復習: 授業の振り返り30分	
教科書			
参考書	英和英辞書又はスマホの翻訳アプリ		
学習成果の 評価方法	受講態度(70%) グループプロジェクトプレゼンテーション(20%) 試験(10%)		
特記すべき 事項	授業に積極的に参加する事が重要です。 学びの中で英語を間違える事は、学習へのステップです。		
質問・相談等 の受付			

科目	英語（幼児教育学科）	開講時期 履修方法	1年後期 選択、生活の基礎
担当者	スティーブン	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	2歳から6歳までの幼児向けの英語。なぜ？どうやって？ 本授業は基礎科目の学習成果(1)に対応する。		
到達目標	幼児のころからコミュニケーションをとりながら 英語がたのしい！英語は難しくない！英語は面白い！という気持ちを最も大切にする。 本授業は基礎科目の学習成果(1)に対応する。		
学習成果の 評価基準	受講態度70%、プロジェクトプレゼンテーション20%、試験10%		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	Welcome Back：えいご遊ぼう	予習：シバスを読み授業準備をする30分 復習：授業の振り返り30分	
2.	テーマ7：家族	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
3.	グループタスク	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
4.	テーマ8：方向	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
5.	グループタスク	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
6.	テーマ9：いろいろはんたいのことば	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
7.	グループタスク	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
8.	テーマ10：体	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
9.	グループタスク	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
10.	テーマ11：動詞	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
11.	グループタスク	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
12.	テーマ12：ABC フォニックス +グループタスク +グループプロジェクトの紹介	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り60分	
13.	グループプロジェクト ディスカッション	予習：授業内容の下調べ60分 復習：授業の振り返り90分	
14.	グループプロジェクトプレゼンテーション + 自己評価	予習：授業内容の下調べ90分 復習：授業の振り返り30分	
15.	学期のまとめ	予習：授業内容の下調べ30分 復習：授業の振り返り30分	
教科書			
参考書	英和英辞書又はスマホの翻訳アプリ		
学習成果の 評価方法	受講態度（70%） グループプロジェクトプレゼンテーション（20%） 試験（10%）		
特記すべき 事項	授業に積極的に参加する事が重要です。 学びの中で英語を間違える事は、学習へのステップです。		
質問・相談等 の受付			



科目	韓国語	開講時期 履修方法	1年前期 選択、生活の基礎
担当者	中島結菜	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	韓国語の基礎から日常で使える単語や会話の「話す」・「書く」・「聞く」を学ぶ。 本授業は基礎科目の学習成果(1)に対応する。		
到達目標	韓国語を聞き取り、適切な返答ができるようになる。		
学習成果の 評価基準	試験40% 授業態度30% グループワーク30%		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	自己紹介・授業について(流れなど)・韓国語アニメ(幼児向け)視聴	予習:教科書を読んでおく(30分) 復習:今回の内容の復習(30分)	
2.	トピック 韓国語の字の作りについて1	予習:前回の内容の復習(30分) 復習:今回の内容の復習(30分)	
3.	トピック 韓国語の字の作りについて2	予習:前回の内容の復習(30分) 復習:今回の内容の復習(30分)	
4.	トピック 韓国語の字の作りについて3(合成母音など)+ハングルテスト	予習:前回の内容の復習(30分) 復習:今回の内容の復習(30分)	
5.	トピック 韓国語の字の作りについて4(パッチム)	予習:前回の内容の復習(30分) 復習:今回の内容の復習(30分)	
6.	トピック 1課 挨拶	予習:前回の内容の復習(30分) 復習:今回の内容の復習(30分)	
7.	トピック 自己紹介で使える文法や簡単な挨拶	予習:前回の内容の復習(30分) 復習:今回の内容の復習(30分)	
8.	トピック 「トピック」までの復習+グループワーク(発表は個人)	予習:前回の内容の復習(30分) 復習:今回の内容の復習(30分)	
9.	トピック 2課 日常生活	予習:前回の内容の復習(30分) 復習:今回の内容の復習(30分)	
10.	トピック 3課 日付と曜日	予習:前回の内容の復習(30分) 復習:今回の内容の復習(30分)	
11.	トピック 「トピック」の復習 + 時間	予習:前回の内容の復習(30分) 復習:今回の内容の復習(30分)	
12.	トピック 4課 位置	予習:前回の内容の復習(30分) 復習:今回の内容の復習(30分)	
13.	トピック 5課 1日の日課	予習:前回の内容の復習(30分) 復習:今回の内容の復習(30分)	
14.	トピック 「トピック」までの復習 + グループワーク	予習:前回の内容の復習(30分) 復習:今回の内容の復習(30分)	
15.	トピック 学期のまとめ・質問など	予習:前回の内容の復習(30分) 復習:今回の内容の復習(30分)	
教科書	(開かれた韓国語 入門)・ (開かれた韓国語 初級)		
参考書	スマホ翻訳アプリ		
学習成果の 評価方法	試験 40% 受講態度40% グループワーク20%		
特記すべき 事項	授業に積極的に参加することが重要です。たくさん会話の練習をしましょう。 授業をきちんと受けていれば難しいことは何もありません。		
質問・相談等 の受付			

科目	韓国語（幼児教育学科）	開講時期 履修方法	1年前期 選択、生活の基礎
担当者	中島結菜	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	韓国語の基礎と会話を学んでいく。 本授業は基礎科目の学習成果（1）に対応する。		
到達目標	幼児との会話や日常で使えるような単語や会話の「書く」・「話す」ができる。		
学習成果の 評価基準	試験 40% 受講態度40% グループワーク20%		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	自己紹介・授業について（流れなど）・韓国語アニメ（幼児向け）視聴	予習：教科書を読んでおく（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
2.	トピック 韓国語の字の作りについて1	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
3.	トピック 韓国語の字の作りについて2	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
4.	トピック 韓国語の字の作りについて3（合成母音など）+ハングルテスト	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
5.	トピック 韓国語の字の作りについて4（パッチム）	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
6.	トピック 1課 挨拶	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
7.	トピック 自己紹介で使える文法や簡単な挨拶	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
8.	トピック 「トピック」までの復習+グループワーク（発表は個人）	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
9.	トピック 2課 日常生活	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
10.	トピック 3課 日付と曜日	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
11.	トピック 「トピック」の復習+単語テスト	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
12.	トピック ヘヨ体（現在形・過去形）	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
13.	トピック 韓国語文法「～したい」について	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
14.	トピック 韓国語文法「～したがっている」について+グループワーク	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
15.	トピック 学期のまとめ・質問など	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
教科書	（開かれた韓国語 入門）・（開かれた韓国語 初級）		
参考書	スマホの翻訳アプリ		
学習成果の 評価方法	試験（40%） 受講態度（40%） グループワーク（20%）		
特記すべき 事項	授業に積極的に参加することが重要です。 授業をきちんと受けていれば難しいことは何もありません。		
質問・相談等 の受付			

科目	韓国語	開講時期 履修方法	1年後期 選択、生活の基礎
担当者	中島結菜	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	韓国語の基礎から日常で使える単語や会話の「話す」・「書く」・「聞く」を学ぶ。 本授業は基礎科目の学習成果(1)に対応する。		
到達目標	韓国語を聞き取り、適切な返答ができるようになる。		
学習成果の 評価基準	試験40% 授業態度30% グループワーク30%		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	授業について・韓国語ドラマ視聴	予習：教科書を読んでおく(30分) 復習：今回の内容の復習(30分)	
2.	トピック 韓国語 の復習1	予習：前回の内容の復習(30分) 復習：今回の内容の復習(30分)	
3.	トピック 韓国語 の復習2 + 単語テスト	予習：前回の内容の復習(30分) 復習：今回の内容の復習(30分)	
4.	トピック 5課 1日の日課	予習：前回の内容の復習(30分) 復習：今回の内容の復習(30分)	
5.	トピック 5課 1日の日課(グループワーク)	予習：前回の内容の復習(30分) 復習：今回の内容の復習(30分)	
6.	トピック 6課 物を買う	予習：前回の内容の復習(30分) 復習：今回の内容の復習(30分)	
7.	トピック 6課 物を買う(グループワーク)	予習：前回の内容の復習(30分) 復習：今回の内容の復習(30分)	
8.	トピック 「トピック から 」の復習 + 単語テスト	予習：前回の内容の復習(30分) 復習：今回の内容の復習(30分)	
9.	トピック 7課 週末	予習：前回の内容の復習(30分) 復習：今回の内容の復習(30分)	
10.	トピック 7課 週末(グループワーク)	予習：前回の内容の復習(30分) 復習：今回の内容の復習(30分)	
11.	トピック 8課 休み	予習：前回の内容の復習(30分) 復習：今回の内容の復習(30分)	
12.	トピック 8課 休み(グループワーク)	予習：前回の内容の復習(30分) 復習：今回の内容の復習(30分)	
13.	トピック 「トピック から 」の復習 + 単語テスト	予習：前回の内容の復習(30分) 復習：今回の内容の復習(30分)	
14.	トピック グループワーク(発表は個人)	予習：前回の内容の復習(30分) 復習：今回の内容の復習(30分)	
15.	トピック 学期のまとめ・質問など	予習：前回の内容の復習(30分) 復習：今回の内容の復習(30分)	
教科書	(開かれた韓国語 入門)・ (開かれた韓国語 初級)		
参考書	スマホ翻訳アプリ		
学習成果の 評価方法	試験(40%) 受講態度(30%) グループワーク(30%)		
特記すべき 事項	授業に積極的に参加することが重要です。たくさん会話の練習をしましょう。 授業をきちんと受けていれば難しいことは何もありません。		
質問・相談等 の受付			

科目	韓国語（幼児教育学科）	開講時期 履修方法	1年後期 選択、生活の基礎
担当者	中島結菜	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	韓国語の基礎と会話を学んでいく。 本授業は基礎科目の学習成果（1）に対応する。		
到達目標	幼児との会話や日常で使えるような単語や会話の「書く」・「話す」ができる。		
学習成果の 評価基準	試験40% 受講態度30% グループワーク30%		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	授業について・韓国語アニメ（幼児向け）視聴・韓国語 の復習 1	予習：教科書を読んでおく（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
2.	トピック 前期の復習 2	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
3.	トピック 4課 位置	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
4.	トピック 5課 1日の日課	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
5.	トピック 5課 1日の日課（グループワーク）	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
6.	トピック 「トピック 」までの復習+単語テスト	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
7.	トピック 6課 物を買う（個数など）	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
8.	トピック 6課 物を買う（グループワーク）	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
9.	トピック 7課 週末	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
10.	トピック 7課 週末（グループワーク）	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
11.	トピック 「トピック から 」の復習+単語テスト	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
12.	トピック 8課 休み	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
13.	トピック 8課 休み（グループワーク）	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
14.	トピック 幼児との会話で使える単語+グループワーク	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
15.	トピック 学期のまとめ・質問など	予習：前回の内容の復習（30分） 復習：今回の内容の復習（30分）	
教科書	(開かれた韓国語 入門)・ (開かれた韓国語 初級 )		
参考書	スマホの翻訳アプリ		
学習成果の 評価方法	試験（40%） 受講態度（30%） グループワーク（30%）		
特記すべき 事項	授業に積極的に参加することが重要です。 授業をきちんと受けていけば難しいことは何もありません。		
質問・相談等 の受付			

科目	保健体育（仏教・表現）	開講時期 履修方法	1年後期 選択、生活の基礎
担当者	永山 寛	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	年齢や体力、目的に応じて主体的に運動やスポーツに親しむことは、明るく元気でいきいきとした生活を送るうえで大変重要である。本授業では運動やスポーツに親しみ、体を動かすという人間の本源的な欲求の充足や、爽快感、達成感、他者との連帯感等、精神的な充足、体力の向上・ストレスの発散・生活習慣病の予防など、心身両面にわたる健康の保持増進を図るための理論を中心に学ぶ。 本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。		
到達目標	自己の身体や体力・運動能力の状況を知り、生涯を通じて主体的かつ継続的な運動・スポーツを实践あるいは支援することに関わり付けられるようになる（知識）。また、運動やスポーツを通して身に付けた応用力をこれからの社会生活に活用することができる（技能）。		
学習成果の評価基準	授業成績は、授業への取り組み態度（主体性やグループワークなど）、知識・技能の確認小テストおよびレポート提出等により総合評価し、総合評価が60%以上で合格（C判定以上）となる。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	オリエンテーション（授業内容についての説明）	予習：シラバスを読み授業準備をする（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
2.	身体活動・運動・（保健）体育・（競技・生涯・障害）スポーツとは	予習：用語の違いについて考える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
3.	健康づくりと運動処方	予習：運動の効果と方法とについて考える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
4.	体力・運動能力について（理論）	予習：体力・運動能力の要素について調べる（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
5.	体力・運動能力について（実践）	予習：体力・運動能力の要素について調べる（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
6.	体力・運動能力について（測定結果の振り返り）	予習：自己の身体について考える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
7.	継続的な身体活動について	予習：これからの生活について考える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
8.	季節に応じた運動と安全管理について	予習：安全管理と処置について考える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
9.			
10.			
11.			
12.			
13.			
14.			
15.			
教科書	使用しない		
参考書	適宜、資料等を配布する		
学習成果の評価方法	受講態度（40%） 授業内課題（30%） 小テストおよびレポート（30%） レポート等は、フィードバックしたうえで返却するが、念のためコピーをとっておくこと		
特記すべき事項	授業内容は状況に応じて変更する場合があります 前期「体育実技」も併せて履修することを推奨。		
質問・相談等の受付	質問、相談については、授業前後に授業場所および研究室にて受け付ける		

科 目	保健体育（幼児教育学科）	開講時期 履修方法	1年前期 選択、生活の基礎
担当者	永山 寛	授業形態 単位数	講義 1単位
授業概要	年齢や体力、目的に応じて主体的に運動やスポーツに親しむことは、明るく元気でいきいきとした生活を送るうえで大変重要である。本授業では運動やスポーツに親しみ、体を動かすという人間の本源的な欲求の充足や、爽快感、達成感、他者との連帯感等、精神的な充足、体力の向上・ストレスの発散・生活習慣病の予防など、心身両面にわたる健康の保持増進を図るための理論を中心に学ぶ。 本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。		
到達目標	自己の身体や体力・運動能力の状況を知り、生涯を通じて主体的かつ継続的な運動・スポーツを実践あるいは支援することに関わり付けられるようになる（知識）。また、運動やスポーツを通して身に付けた応用力をこれからの社会生活に活用することができる（技能）。		
学習成果の評価基準	授業成績は、授業への取り組み態度（主体性やグループワークなど）、知識・技能の確認小テストおよびレポート提出等により総合評価し、総合評価が60%以上で合格（C判定以上）となる。		
	授 業 計 画（ 授 業 内 容 ）	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	オリエンテーション（授業内容についての説明）	予習：シラバスを読み授業準備をする（30分） 復習：授業内容を振り返る(30分)	
2 .	身体活動・運動・（保健）体育・（競技・生涯・障害）スポーツとは	予習：用語の違いについて考える（30分） 復習：授業内容を振り返る(30分)	
3 .	屋外で身体を動かす意義とは	予習：屋外運動の意義について考える（30分） 復習：授業内容を振り返る(30分)	
4 .	体力・運動能力について（理論）	予習：体力・運動能力の要素について調べる（30分） 復習：授業内容を振り返る(30分)	
5 .	体力・運動能力について（実践）	予習：体力・運動能力の要素について調べる（30分） 復習：授業内容を振り返る(30分)	
6 .	体力・運動能力について（測定結果の振り返り）	予習：自己の身体について考える（30分） 復習：授業内容を振り返る(30分)	
7 .	継続的な身体活動について	予習：これからの生活について考える（30分） 復習：授業内容を振り返る(30分)	
8 .	季節に応じた運動と安全管理について	予習：安全管理と処置について考える（30分） 復習：授業内容を振り返る(30分)	
9 .			
10 .			
11 .			
12 .			
13 .			
14 .			
15 .			
教科書	使用しない		
参考書	適宜、資料等を配布する		
学習成果の評価方法	受講態度（40%） 授業内課題（30%） 小テストおよびレポート（30%） レポート等は、フィードバックしたうえで返却するが、念のためコピーをとっておくこと		
特記すべき事項	授業内容は状況に応じて変更する場合があります		
質問・相談等の受付	質問、相談については、授業前後に授業場所および研究室にて受け付ける		

科目	体育実技（仏教・表現）	開講時期 履修方法	1年前期 選択、生活の基礎
担当者	永山 寛	授業形態 単位数	実技 1単位
授業概要	年齢や体力、目的に応じて主体的に運動やスポーツに親しむことは、明るく元気でいきいきとした生活を送るうえで大変重要である。本授業では実践を通して運動やスポーツに親しみ、体を動かすという人間の本源的な欲求の充足を図る。また爽快感や達成感、他者との連帯感等、精神的な充足も図る。更には、体力の向上・ストレスの発散・生活習慣病の予防など、心身両面にわたる健康の保持増進を図る。 本授業は基礎科目の学習成果（2）に対応する。		
到達目標	運動・スポーツの意義や役割、効果等について理解する。そのための理論と実践方法、支援方法を中心に学び、生涯を通じて主体的かつ継続的に運動・スポーツが実践あるいは支援できるようになる。種目の技術的な向上よりも、運動・スポーツを通してより良い人間関係の構築を目指す。		
学習成果の評価基準	授業成績は、授業への取り組み態度（主体性やグループワークなど）、知識・技能の確認小テストおよびレポート提出等により総合評価し、総合評価が60%以上で合格（C判定以上）となる。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	オリエンテーション（授業内容についての説明）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
2.	ベースボール型スポーツ（基本動作）：ソフトボール等	予習：種目について調べる（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
3.	ベースボール型スポーツ（スキルアップ）：ソフトボール等	予習：ルールを把握する（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
4.	ベースボール型スポーツ（ゲーム）：ソフトボール等	予習：技術や戦術を考える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
5.	ラケット型スポーツ（基本動作）：バドミントン等	予習：種目について調べる（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
6.	ラケット型スポーツ（スキルアップ）：バドミントン等	予習：ルールを把握する（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
7.	ラケット型スポーツ（基本動作）：卓球等	予習：種目について調べる（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
8.	ラケット型スポーツ（スキルアップ）：卓球等	予習：ルールを把握する（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
9.	ラケット型スポーツ（ゲーム）：バドミントン・卓球等	予習：技術や戦術を考える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
10.	ネット型スポーツ（基本動作）：バレーボール等	予習：種目について調べる（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
11.	ネット型スポーツ（スキルアップ）：バレーボール等	予習：ルールを把握する（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
12.	ネット型スポーツ（ゲーム）：バレーボール等	予習：技術や戦術を考える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
13.	ゴール型スポーツ（基本動作）：バスケットボール等	予習：種目について調べる（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
14.	ゴール型スポーツ（スキルアップ）：バスケットボール等	予習：ルールを把握する（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
15.	ゴール型スポーツ（ゲーム）：バスケットボール等	予習：技術や戦術を考える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
教科書	なし		
参考書	適宜、資料を配布する		
学習成果の評価方法	受講態度（60%） ルール理解（20%） 技能およびレポート課題（20%） レポート等は、フィードバックしたうえで返却するが、念のためコピーをとっておくこと		
特記すべき事項	運動できる服装（ジャージが望ましい）と体育館シューズの準備。授業内容は状況に応じて変更する場合があります。 後期「保健体育」も併せて履修することを推奨。		
質問・相談等の受付	質問、相談については、授業前後に授業場所あるいは研究室にて受け付ける		

科 目	体育実技（幼児教育学科）	開講時期 履修方法	1年後期 選択、生活の基礎
担当者	永山 寛・橋本真理子	授業形態 単位数	実技 1単位
授業概要	運動やスポーツに親しみ、体を動かすという人間の本源的な欲求の充足を図るとともに、爽快感や達成感、他者との連帯感等、精神的な充足も図る。また、体力の向上・ストレスの発散・生活習慣病の予防など、心身両面にわたる健康の保持増進を図る。併せて、子どもとの関わりにつながる運動実践について学ぶ。 本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。		
到達目標	運動・スポーツの意義や役割、効果等について理解することができる（知識）。そのための理論と実践方法、支援方法を中心に学び、生涯を通じて主体的かつ継続的に運動・スポーツが実践あるいは支援できるようになる。種目の技術的な向上とともに、運動・スポーツを通してより良い人間関係の構築を目指すようになることができる（技能）。		
学習成果の評価基準	授業成績は、授業への取り組み態度（主体性やグループワークなど）、知識・技能の確認小テストおよびレポート提出等により総合評価し、総合評価が60%以上で合格（C判定以上）となる。		
	授 業 計 画（ 授 業 内 容 ）	授 業 時 間 外 学 習 予 習 ・ 復 習	
1 .	ガイダンス	予習：シラバスを読み授業準備をする（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
2 .	リズムダンス（基本動作）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
3 .	リズムダンス（基本動作）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
4 .	リズムダンス（応用動作）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
5 .	リズムダンス（創作）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
6 .	リズムダンス（創作）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
7 .	リズムダンス（発表）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
8 .	リズムダンス（発表）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
9 .	からだ遊び（移動性・平衡性：鬼ごっこ等）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
10 .	からだ遊び（移動性・操作性：跳び箱、マット、鉄棒等）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
11 .	からだ遊び（操作性：ボール、縄、フープ等）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
12 .	集団型スポーツ：バレーボール導入（ラリー等）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
13 .	集団型スポーツ：バレーボール	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
14 .	集団型スポーツ：バスケットボール導入（ポートボール）	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
15 .	集団型スポーツ：バスケットボール	予習：体操やストレッチ等で体調を整える（30分） 復習：授業内容を振り返る（30分）	
教科書	なし		
参考書	適宜、資料を配布します		
学習成果の評価方法	受講態度（60%） 技能およびレポート課題（40%） レポート等は、フィードバックしたうえで返却するが、念のためコピーをとっておくこと		
特記すべき事項	指定の服装や体育館シューズの準備。授業内容は状況に応じて変更する場合があります		
質問・相談等の受付	質問、相談については、授業前後に授業場所あるいは研究室にて受け付ける		